

□仕様

- 材質：光学クラウンガラス
- 設計波長：546.1nm
- 外径(ϕ)の公差： ± 0.5 mm
- 中心厚(tc)の公差： $\pm 7\%$ (± 0.5 mm max)
- 近軸焦点距離(f)の公差： $\pm 7\%$
- 有効径：80%(中心)
- 製造方法：鋳造法(モールドレンズ)
- 表面品質S&D：80-50
- 最大使用温度：177℃

非球面レンズ

型番	外径 (ϕ mm)	焦点距離 (mm)	中心厚 (mm)	バックフォー カス (mm)	裏面形状
3.5C5	5.0	3.7	2.0	2.39	平面
6C6.8	6.8	6.0	2.8	6.0	
8.5C12	12.0	8.5	5.5	5.8	球面凸面
19C12		19.0	5.0	15.7	平面
12C15	15.0	12.0	5.5	8.4	
12C17	17.0	12.0	8.0	6.7	球面凸面
12C18	18.0	12.0	8.8	6.9	
15.5C18		15.5	7.0	10.9	平面
17C19	17.0	12.4			
18C24	24.0	18.0	10.0	11.4	
26.5C30	30.0	26.5	11.0	19.3	
23.5C32.5	32.5	23.5	13.5	15.1	球面凸面
27.5C34	34.0	27.5	12.3	19.42	平面
34.5C38	38.0	34.5	12.0	26.6	球面凸面
29.5C40	40.0	29.5	15.5	20.9	
36C40		36.0	19.4	19.7	球面凹面
33C52	52.0	33.0	25.0	16.6	平面
37C52		37.0	23.0	21.9	
39C60	60.0	39.0	27.5	25.0	球面凸面
43C60		43.0	23.0	29.3	
53C65	65.0	53.0	23.5	37.6	平面
53C68	68.0		24.0	36.6	球面凸面

- 口径に比べて極端に短い焦点距離が得られる特殊なレンズです。
- 口径いっぱいでも球面収差がほとんど生じない優れた特長があります。
- 三種類の裏面形状がありますが、それぞれの特長は以下の通りです。
 - ・球状凸面：透過率が高く、レンズの周辺光に対する分散率がほぼ均等であるため、fナンバーの小さい入射光線への使用に適する。
 - ・平面：球面収差が最も小さくなる効果がある。
 - ・球状凹面：光源との間隔が大きくなるため、強制空冷を行う用途に適する。
- アニール処理された製品もご用意できます。
- 単層AR(MgF₂)コーティング付きの製品もご用意できます。
- 鋳造(モールド)されたプレス製品のため、ヒケによるヘコミや欠け、気泡の生じる場合があります(有効径外において)。
- モールドされたレンズは、個々の形状に差が生じます。ご使用の際には、余裕を加味してください。